

# 和の光

宝塚市立西谷中学校



## ■学校生活に関するアンケート結果の報告

学校通信1月号⑤に続き、「学校生活に関するアンケート結果」を下記の通り、報告させていただきます。この結果については全教職員で情報共有し、今後の教育活動の工夫・改善に活かしてまいりますので、引き続き教育活動の推進にご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。

### 3. 生徒アンケートおよび保護者アンケートの経年比較

■生徒アンケートの経年比較					■保護者アンケートの経年比較				
項目	R5	R6	R7	比較	項目	R5	R6	R7	比較
1 学校に行くのが楽しい。	72%	79%	81%	↑	1 学校は、教育活動について学校便り、ホームページなどでよく知らせている。	92%	97%	100%	↑
2 学校には悩みなどを相談できる仲の良い友達がいる。	78%	87%	69%	↓	2 学校は、命や人権を大切にする指導を行っている。	63%	85%	95%	↑
3 学校行事が楽しい。	81%	95%	86%	↓	3 学校は、生活習慣や学習の定着に取り組んでいる。	43%	65%	81%	↑
4 家庭学習をする習慣が身についている。	39%	42%	44%	↑	4 学校は、施設・設備・環境等を整えている。	78%	89%	95%	↑
5 読書をする習慣が身についている。	44%	42%	44%	↑	5 学校は、PTA活動や地域活動に積極的に参加している。	81%	89%	100%	↑
6 早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣が身についている。	63%	42%	56%	↑	6 先生は、家庭との連携を密に子どもの悩みや問題等に丁寧に対応している。	63%	68%	95%	↑
7 清掃活動に熱心に取り組んでいる。	89%	71%	78%	↑	7 先生は、けじめある、心ふれ合う学校づくりを進めている。	42%	64%	90%	↑
8 命や思いやりについてクラスなどで考えたことがある。	78%	87%	83%	↓	8 先生は、一人ひとりの理解に努め教育的愛情を持って生徒に接している。	48%	64%	90%	↑
9 悩みや不安などについて相談できる先生がいる。	70%	74%	69%	↓	9 先生は、創意工夫し、分かる授業を実践している。	43%	62%	86%	↑
10 授業はわかりやすい。	81%	79%	83%	↑	10 子どもは、楽しく学校に行っている。	68%	79%	86%	↑
11 授業で分からないことについて先生に質問しやすい。	66%	63%	64%	↑	11 子どもは、行事や部活動などに楽しく熱心に参加している。	68%	86%	95%	↑
12 授業でタブレット等のICT機器を活用している。	69%	95%	92%	↓	12 子どもは、家庭学習をする習慣が身についてきている。	25%	34%	48%	↑
※数値は「良くあてはまる」と「あてはまる」を選択した割合					13 子どもは、読書をする習慣が身についてきている。	18%	39%	24%	↓
					14 子どもは、基本的生活習慣(食事・睡眠・服装・挨拶など)が身についてきている。	63%	90%	86%	↓
					15 園小中の連携教育はしっかりと実践されている。	77%	85%	95%	↑
					※数値は「良くあてはまる」と「あてはまる」を選択した割合				

### 4. 生徒・保護者の意見

#### 【生徒の意見】

①苦手な先生がいて、生徒への対応？がちょっと良くないなって感じる場合があります。  
→まずは、状況を把握したいので話せる先生に様子を伝えてください。校長室の意見箱に手紙に書いて入れてくれても構いません。

#### ②給食美味しい！

→貴重な声を有難うございます。栄養教諭や調理員の皆さんが心を込めて毎日調理をしています。また、献立内容も成長期に必要な栄養素やエネルギーなどを考慮しながら決めていきます。さらに、野菜などの食材も地産地消を実行できるように西谷産のものも使われています。

#### 【保護者の意見】

①いつもお世話になっております。和の光、毎月たくさん発行していただき嬉しく思っております。また毎日、楽しく学校に通わせていただいているのも先生方の手厚い指導のおかげだと感謝しております。ありがとうございます。これからどうぞ宜しくお願いいたします。  
→嬉しいお声を有難うございます。小規模校で、教育活動に制限や不自由なこともあります。教職員で力を合わせて教育を推進しています。お気づきの事やご意見などございましたら、いつでも聞かせてください。今後ともよろしく宜しくお願いいたします。

②学校の先生方は、とても熱心に子どもや保護者、地域に関わってくださってます。いつも感謝しております。  
→嬉しいお声を有難うございます。本校の教育推進に際しまして、保護者・地域の皆さんにたくさんご支援をいただいています。西谷の子どもたちのために、学校・保護者・地域が連携しながら引き続き取り組めるように努めて参りますので、今後ともよろしく宜しくお願いいたします。

③いつもありがとうございます。文化祭での書道パフォーマンスには大変感動致しました。なかなか無い体験活動を息子たちがさせていただいていることに感謝申し上げます。また校長先生の学校便りの頻度も驚きと感謝です。日々ありがとうございます。  
→書道パフォーマンスは子どもたちが「やりたい」という声をあげてくれています。また、地域の方に指導もしていただいています。子どもの「やりたい」をさらに実現できる学校づくりに努めて参ります。学校通信で子どもたちのいきいきと活動する姿を引き続き発信していきますのでよろしく宜しくお願いいたします。

④やむを得ず部活を休む時でも、先生が嫌な顔をすると聞いています。さぼっているわけではないのに…。  
→無断で休むのは困りますが、理由を伝えられたのであれば問題はないはずで。可能であればお子様から直接話を聞かせていただき、その上で顧問へ話をさせていただきます。

#### 4. アンケート結果を踏まえた今後の課題と方向性

##### 【生徒アンケートの結果を受けて】 有効回答数 36

- ①生徒の80%が「学校に行くのが楽しい」と感じているが、そうでない生徒もいる。教科指導や行事など学校生活全体を通して自尊感情、自己有用感を高めるように引き続き努めていきます。
- ②生徒の69%が「学校には悩みなどを相談できる仲の良い友達がいる」と答えているが、そうでない生徒もいます。思春期の子どもたちにとって、友人関係はとても大切なものです。学校生活や行事等を通して、お互いの個性を認め合いながら本音で語れる友人関係づくりに努めていきます。
- ③学校行事が楽しいと思う生徒が86%を超えており、良い傾向にあります。生徒の主体的な活動の場を大切にしながら行事内容を検討していくように努めていきます。
- ④家庭学習の習慣が身に付いていない生徒が56%ほどいます。中学校では、授業で学んだ内容を定着させるために、自ら学ぶ時間も必要となります。家庭学習の習慣をつけるための具体的な方法について、学活の時間等を使って説明を行うとともに学校と家庭で連携しながら取り組みを進めていきます。
- ⑤読書の習慣付けについて、過半数以上が身に付いていません。読書を通して物の見方や考え方が広がります。また、語彙も豊かになります。教科の学習等で図書室を活用する機会を増やす等、司書と連携しながら魅力ある図書室づくりに努めます。
- ⑥44%の生徒が早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身に付いていません。基本的な生活習慣の確立の必要性について、学活等の時間で学ぶ機会をつくるとともに、家庭と連携しながら引き続き啓発を行っていきます。  
**(保護者との捉え方に乖離あり)**
- ⑦80%近くの生徒が清掃活動に熱心に取り組んでいます。自分の役割を果たすことは大切なことです。係や生徒会等と連携しながら、誇りを持って学校美化に取り組めるように努めます。
- ⑧約80%の生徒が命や思いやりについてクラスで考えたことがあると受け止めています。道徳の授業をはじめ各教科で命や思いやりについて取り扱うとともに、外部講師を活用しながら心に響く学びの機会を充実させます。
- ⑨不安や悩みについて相談できる先生がいる生徒は69%ほどいるが、そうでない生徒もいる。この生徒を見逃すことなく、学校全体で相談できる体制をとるとともに、教師のカウンセリング・マインドの確立に向けた研修を充実させるように努めます。また、スクールカウンセラー等と連携しながら相談体制の充実を努めます。合わせて QU 調査結果も有効に活用していくように努めます。
- ⑩生徒の80%ほどは授業が分かりやすいと感じている。一方で分からないと感じている生徒もいます。個別最適な学びの実現に向けて引き続き、教科指導の向上に向けた研修に取り組んでいきます。
- ⑪授業で分からないことは質問しやすいと感じる生徒は64%ほどいるが、一方で質問できない生徒が36%ほどいる。教師の方から生徒に積極的に声掛けを行うなど、対話を重視した授業づくりに努めていきます。
- ⑫90%を超える生徒が「授業でタブレット等のICT機器を活用していると感じている。教師だけでなく、生徒がICT機器を積極的に活用する場面を意図的に設け、「分かる授業づくり」に引き続き務めていきます。

##### 【保護者アンケートの結果を受けて】 有効回答数21

- ①教育活動の情報発信について、多くの方から良い評価をいただいています。引き続き、学校通信・ホームページの内容充実、学級・学年からの情報発信に努めていきます。
- ②多くの方に命や人権に関する指導について良い評価をいただいています。引き続き、学校教育全体で命と人権尊重の教育を進めると共に、外部人材の活用を積極的に図っていきます。
- ③生活習慣や学習の定着については大きな課題と捉えています。個々の生徒の背景を理解して、学校と家庭が連携しながら生活習慣と学習習慣の定着に向けて取り組みを進めていくよう努めます。
- ④施設設備について、大規模改修工事や体育館へのエアコン設置等を行ってきましたが、引き続き市教委と連携しながら環境整備に努めます。令和8年度は体育館横のトイレ改修工事を行います。
- ⑤PTCA・地域活動について良い評価をいただいています。引き続き PTCA・地域と連携しながら子どもたちの育成に努めていきます。
- ⑥家庭と連携しながら丁寧に悩みや問題に対応しているかについて、概ね良い評価をいただいています。子どもの内面理解に基づく指導の充実に向け、さらに家庭との連携に努めていきます。
- ⑦はじめある心ふれあう指導については、大きな課題と捉えています。子どもとの適切な距離間を保ちながら、子どもが納得して行動できるよう、対話を重視した指導の充実を努めていきます。
- ⑧生徒一人ひとりを理解した指導の充実に向けて、教師間の連携を図りチーム西谷中として指導に取り組みます。
- ⑨学習に対する興味・関心を喚起し、分かる授業づくりの実現に向けて、適切に ICT 機器を活用する等、指導力の向上に向けた研修を充実させるように努めます。
- ⑩多くの子どもは楽しく登校していると評価をいただいています。全ての子どもが楽しく通えるように、教科指導や行事など学校生活全体を通して自己有用感、自尊感情を高めるように引き続き努めていきます。
- ⑪多くの方から子どもは行事や部活動について楽しく参加していると評価をいただいています。西谷の良さ子どもたちの主体性を尊重しながら行事の充実を引き続き図っていきます。部活動については、将来的な地域移行も見据えながら活動に取り組んでいきます。
- ⑫家庭学習の習慣化は大きな課題と捉えています。家庭学習の具体的な方法について、学活の時間等を使って説明を行うと共に学校と家庭で連携しながら取り組みを進めていきます。
- ⑬読書の習慣づけは大きな課題と捉えています。司書と連携しながら引き続き図書整備と読書に対する啓発活動を進めていきます。
- ⑭基本的な生活習慣の確立の必要性について、学活等の時間で学ぶ機会をつくるとともに、家庭と連携しながら引き続き啓発を行っていきます。
- ⑮引き続き園小中と連携しながら、一貫した教育活動が図れるように努めていきます。